こんな表示が出たら

NO CARD	カードが入っていません
NOT SD CARD	SDメモリーカード以外のカードが入っています
NOT SD AUDIO	SDオーディオのデータが記録されていません
NO PLAYLIST	プレイリストが作成されていません
NO TITLE	トラック、プレイリストに名前がついていません
NO INFO.	アーティスト情報が記録されていません
NO TRACK	プレイリスト内に1曲も録音（チェックアウト）されていません
UNFORMAT	カードがフォーマットされていません
ILLEGAL FORM	データのフォーマットが規格外です
LOCKED	使用できないカードが入っています
NOT PLAY	AAC、MP3方式以外のデータです（再生時表示）
NOT DISPLY	表示できない文字データです
NOT SUPPORT	AAC、MP3方式以外のデータです（ビットレート画面で表示、☞ 8ページ）
U01	電池残量不足により電源が入りません
ERROR	エラーです。カードの抜き差し、電源の切り入りで直らないときは、電池の抜き差しをしてください

故障かな！？

まず、下表でご確認ください。直らない場合はお買い上げの販売店へご相談ください。かっこ内の数字は参照するページです。

こんなときは	ここをチェック
操作できない。	● ホールド状態になっていませんか？（3） ● カードが入っていますか？（5） ● 電池が消耗していませんか？（3） （消耗していないときは、電池の抜き差しをしてください）
聞こえない。	● 音量が最小になっていませんか？（5） ● 一曲も録音（チェックアウト）されていないプレイリストが選ばれていませんか？ ● インサイドホン、延長コードプラグは奥まで入っていますか？（5、13） （一度抜いて再度差し込む） ● プラグが汚れていませんか？
1曲目から順番に演奏しない。	● ランダム再生になっていませんか？（6） ● プレイリストが選ばれていませんか？（6）
雑音が多い。	● テレビや携帯電話などに近づけて使用していませんか？

別売り品のご紹介

■SDメモリーカード（2000年11月現在）

● RP-SD064（64 Mバイト）　● RP-SD032（32 Mバイト）

■USBリーダーライター

● 買い替えるときは、BN-SDCAP3をご購入ください。
● USBリーダーライターの代わりにPCカードスロットに接続するPCカードアダプターもあります。（品番：BN-SDAAP3）

■ニッケル水素充電式電池

買い替えるときは、HHR-4GPS/2Bをご購入ください。



Panasonic®

SDオーディオプレーヤー
取扱説明書

品番 SV-SD75



このたびは、SDオーディオプレーヤーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。
■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。



この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

必ず始めにお読みください

付属品確認後（☞ 2ページ）、SDメモリーカード（付属）に次の手順で録音（チェックアウト）のうえ、本機をご使用ください。
（1）CD-ROM（付属）内のUSBリーダーライター用ドライバーと録音（チェックアウト）用ソフトウェア（SD-Jukebox）をパソコンにインストールする。
（2）USBリーダーライター（付属）をパソコンに接続する。
（3）SD-Jukeboxを使用してカードに音楽を録音（チェックアウト）する。
詳細は、SD-Jukeboxの取扱説明書（別添付）をご覧ください。

保証書付き　**上手に使って上手に節電**

松下電器産業株式会社　デジタルAVネットワーク事業部
〒571-8505　大阪府門真市松生町1番4号

© Matsushita Electric Industrial Co., Ltd.（松下電器産業株式会社）2000

RQT5786-S　M1100YN0

<切り取り線>

Panasonic　持込修理

パナソニック音響製品保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。詳細は裏面をご参照ください。

品番	SV-SD75	
保証期間	お買い上げ日から **本体1年間**（SDメモリーカードは除く）	
※お買い上げ日	年　月　日	
※お客様	ご住所 お名前　様 電話（　）　ー	
※販売店	住所・氏名 電話（　）　ー	

<切り取り線>

松下電器産業株式会社
デジタルAVネットワーク事業部
〒571-8505 大阪府門真市松生町1番4号　TEL (06) 6909-1021

ご販売店様へ　※印欄は必ず記入してお渡しください。

付属品の確認

□ ステレオインサイドホン（品番：L0BAB0000162）

□ キャリングケース（品番：RFC0068-A）

□ 延長コード（品番：K2KC3AC00001）

□ ネックストラップ（品番：RFA1575-A）

□ ※SDメモリーカード

□ ※USBリーダーライター

□ ※ニッケル水素充電式電池

□ 充電器（品番：DE-820CA）

□ CD-ROM（SD-Jukebox/USBドライバー）

付属品の買い替えは、※印の物については市販品（☞16ページ）を購入し、その他の物についてはお買い上げの販売店へご相談ください。

- SDロゴは商標です。
- Portions of this product are protected under copyright law and are provided under license by ARIS/SOLANA/4C.

＜無料修理規定＞

1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
（イ）無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
（ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くのご相談窓口にご連絡ください。
2.ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にご相談ください。
3.ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くのご相談窓口へご連絡ください。
4.保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
（イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
（ロ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
（ニ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
（ホ）一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
（ヘ）本書のご添付がない場合
（ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5.本書は日本国内においてのみ有効です。
6.本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7.お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。 従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
※This warranty is valid only in Japan.

電源の準備

充電式電池を充電する

※カバーが完全に閉まっていないと充電されません。

充電表示
充電中：　赤色点灯
充電完了：消灯

電池を入れる

❶ 電池ふたを上にずらして開ける。

❷ 乾電池を入れる。

❸ 電池ふたを閉じ、下にずらしてロックする。

■ 付属充電式電池について

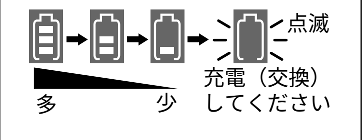
- お買い上げ後初めてご使用になるときや、3ヵ月以上お使いにならなかったときは、必ず充電してからお使いください。
- 充電時間は、約2時間です。（付属充電式電池フル充電時）
- 充電可能回数は約300回です。充電しても持続時間が極端に短くなった場合は、寿命です。
- 充電中は充電器や電池があたたかくなりますが、異常ではありません。
- ニッケル水素充電式電池は、電池残量を使いきらなくても継ぎ足し充電が可能です。

■ 乾電池をご使用のときは

アルカリ乾電池をお使いください。マンガン乾電池はお使いになれません。

■ 電池残量表示

電池残量判断の目安にしてください。



電池交換時のお願い

- 電源切状態（☞4ページ）で交換してください。
- 現在時刻を保持するため30秒以内で交換してください。充電式電池充電中はアルカリ乾電池をご使用ください。
- 当社ポータブルCD専用の充電式電池（⊖側の側面を露出させた充電式電池）は使用しないでください。電池の⊕と⊖がショートし、液もれや、発熱、破裂の原因になることがあります。

ニッケル水素充電式電池について

使用済みの電池は、貴重な資源を守るために、廃棄しないで下記マークのあるリサイクル協力店へお持ちください。

Ni-MH

ホールド機能

誤って操作ボタンが押されても受け付けないようにする機能です。

• NORMAL
• MODE
• HOLD
HOLD

次のようなことを防ぎます。

- 知らない間に電源が入り、電池が消耗する。
- 使用中に誤ってボタンが押され、再生が中断する。

便利メモ（おぼえのために、記入されると便利です。）

お買い上げ日	年　月　日	品番	SV-SD75
販売店名	☎（　　）　－		
お客様ご相談窓口	☎（　　）　－		

聞いてみる

1 NORMAL にする

NORMAL
MODE
HOLD

2 ステレオインサイドホンを接続する

プラグは奥まで しっかり差し込む

延長コードを使用するときは、13ページをご覧ください。

3 録音（チェックアウト）済みSDメモリーカードを入れる

本体底面

❶ カードふたを矢印の方向にずらす。

❷ ふたを開ける。

❸ カードのラベル面を上にし、コーナーをカットした側から入れる。

❹ カードの中央部を押してロックするまで差し込み、ふたを閉める。

4 押す

電源が入り、再生がスタートします。

押した直後 Please wait

約2秒後 1 0:00 TRACK TITLE

曲番 演奏経過時間 曲名

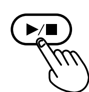
5 音量を調整する

小さく 大きく
VOLUME − +

押し続けると連続して変化します。

音量レベルメーター
VOLUME 12
音量レベル（0〜25）

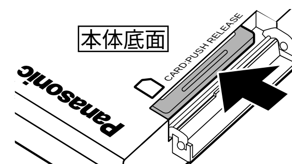
再生を止め、電源を切る



押す
約10秒後、自動的に電源が切れます。

■リジューム機能
次に［▶/■］を押すと、前回止めたところから再生します。ただし、カードを取り替えたり、電池を入れなおした場合は、1曲目から再生します。

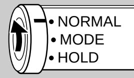
SDメモリーカードを取り出す



再生を止めた状態で、カードふたを開け（手順3の❶と❷）、カードの中央部を押してロックをはずす。

こんな楽しみ方も

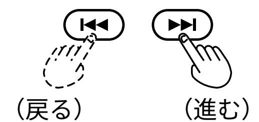
準備：



MODE つまみを「NORMAL」にする

曲を前後にとび越す（スキップ機能）

再生中に押す

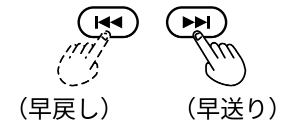


（戻る）　（進む）

- 全曲リピート状態（下記参照）にしておくと、最終曲から1曲目へのスキップができます。
- ランダムプレイ中（下記参照）は再生し終わった曲へのスキップはできません。

早送り・早戻し（サーチ機能）

再生中に押し続ける

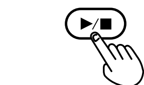


（早戻し）　（早送り）

- 全曲リピート状態（下記参照）にしておくと、最終曲から1曲目へのサーチができます。
- ランダムプレイ中（下記参照）は再生し終わった曲へのサーチはできません。

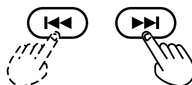
好みの曲から聞く（トラック指定機能）

1 再生中に押す



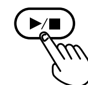
再生が止まります。

2 曲を選ぶ



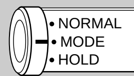
（戻る）　（進む）

3 選んだ曲を再生する



- 手順2で、押し続けると曲番が連続して変わります。
- 再生を止めたあと、または曲を選んだあとそのままの状態にしておくと、約10秒後、自動的に電源が切れます。

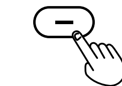
準備：



MODE つまみを「MODE」にする

くり返し聞く（リピートプレイ）
順不同で聞く（ランダムプレイ）

再生中に押す



(VOLUMEボタン)

押すたびに

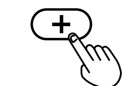
1-⟳（1曲をくり返す）→ ⟳（全曲をくり返す）→ RANDOM（全曲を順不同に1回再生）→ 表示なし（解除）

プレイリスト再生（下記参照）のときは、選んだプレイリスト内での動作となります。



音質を変える

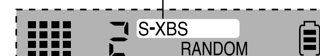
再生中に押す



(VOLUMEボタン)

押すたびに

S-XBS（迫力のある重低音）→ TRAIN（耳にやさしい音で、迷惑な音もれを防ぐ）→ 表示なし（解除）



ジャンル別に聞く（プレイリスト再生機能）

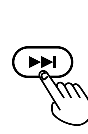
プレイリストの詳細は、SD-Jukeboxの取扱説明書（別添付）をご覧ください。

1 再生中に押す



時計/プレイリスト設定モードに入ります。

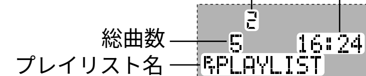
2 押す



3 プレイリスト番号を選んで



(VOLUMEボタン)

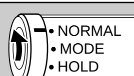


→ **押す**

選んだプレイリストの曲を自動的に再生します。

- 再生を止めた状態でプレイリストを選んだときは、［▶/■］を押して再生状態にしてください。
- 全曲再生に戻すときは、手順3で“ dP ”（デフォルトプレイリスト）を選んでください。
- 上の操作を途中でやめたいときは、その時点でMODEつまみを「NORMAL」にしてください。

設定後：



MODE つまみを「NORMAL」にしておく

時計を合わせる

1 再生中に「MODE」にする

以下の操作を途中でやめたいときは、その時点で「NORMAL」にしてください。

2 押す

時計/プレイリスト設定モードに入る — 点滅 PLAYLIST TOTAL 3

3 "TIME" を選んで ↓ 押す

時計設定モードに入る — 点滅 TIME --:--

4 表示モードを選んで ↓ 押す

12時間表示 12 HOUR AM 12:00 または 24時間表示 24 HOUR 0:00

5 時刻を合わせて ↓ 押す

数字が点滅 TIME 14:00 → 時刻がスタート TIME 14:00

6 「NORMAL」にしておく

次の操作をすると、約2秒間時刻が表示されます。
- 再生中にMODEつまみを「HOLD」に切換えたとき。
- HOLD状態で［▶/■］を押したとき。

時計の精度を保持するため定期的な時刻補正をおすすめします。

表示パネルの調整と切り換え

コントラストを調整する

1 再生中にMODEつまみを「HOLD」にする

2 ［▶/■］を押しながらVOLUMEの［＋］（明るく）、［－］（暗く）を押して調整する

3 MODEつまみを「NORMAL」にしておく

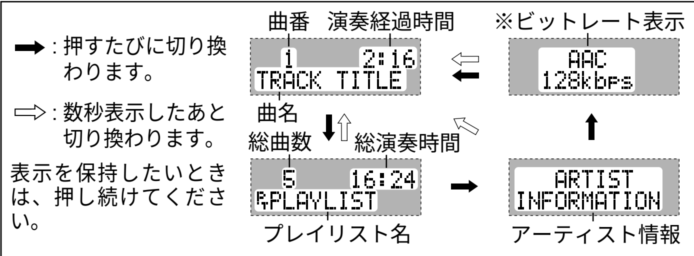
表示の内容を切り換える

1 再生中にMODEつまみを「MODE」にする

2 ［I◀◀］を押して切り換える

- 曲名、プレイリスト名、アーティスト情報が一度に表示できないときは、スクロール表示（文字が左へ移動）されます。
- 漢字など、本機で表示できない文字があります。

➡：押すたびに切り換わります。
⇨：数秒表示したあと切り換わります。
表示を保持したいときは、押し続けてください。



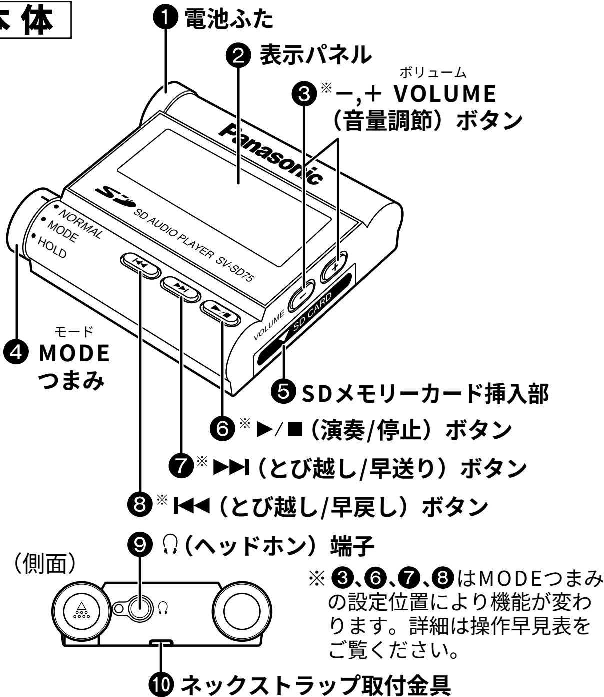
※上記のビットレート表示はAAC方式の曲の例です。MP3方式の曲の場合は右のようになります。 MP3 128kbps

3 MODEつまみを「NORMAL」にしておく

RQT5786

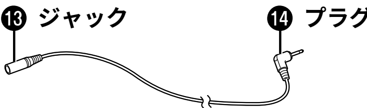
各部の名前

本体



❾ Ω（ヘッドホン）端子

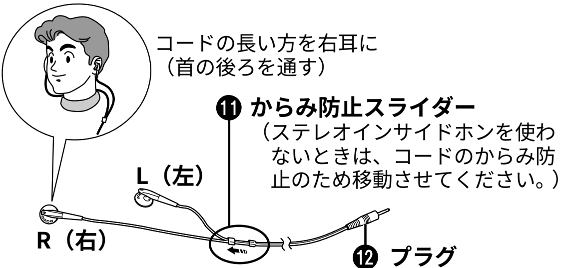
（側面）



❿ ネックストラップ取付金具

※ ❸、❻、❼、❽はMODEつまみの設定位置により機能が変わります。詳細は操作早見表をご覧ください。

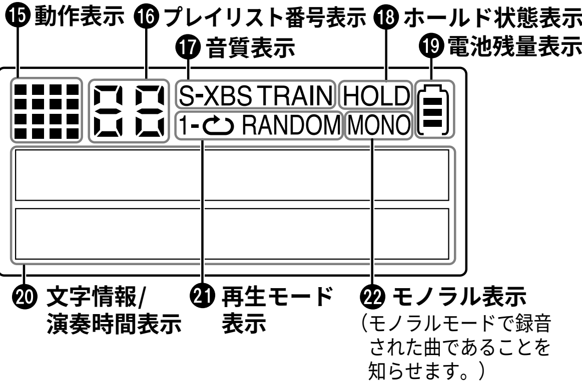
ステレオインサイドホン



延長コード

⓭ ジャック ⓮ プラグ

表示パネル



切り取り線

Panasonic

SDオーディオプレーヤー
操作早見表
品番 SV-SD75

※切り取って使用されるときは、品質保持のため定期入れ等に保管されることをおすすめします。

MODEつまみ設定位置	I◀◀	▶▶I	▶/■	－	＋
NORMAL	とび越し/早戻し	とび越し/早送り	再生/停止	音量調節	音量調節
MODE	パネル表示切り換え	時計/プレイリスト設定モードイン	再生/停止	再生モード切り換え	音質切り換え
	選択取消 ⇔ 選択決定 ⇔ 時計/プレイリスト設定モード内での選択				
HOLD	――	――	時刻表示	――	――

切り取り線

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です。）

⚠	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
⊘	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

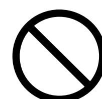
⚠ 危険

■充電式電池は専用の充電器で充電する



- 指定外の充電器で充電すると、電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。
- 充電式電池も必ず指定のものをご使用ください。

■充電式電池は、はんだ付け、分解、改造したり、火の中へ投入、加熱をしない



- 電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。

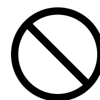
⚠ 警告

■分解・改造しない



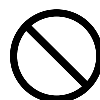
- 機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
- 点検や修理は、販売店へご依頼ください。

■自動車やバイク、自転車などの運転中は、使用しない



- 周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。
- 歩行中（特に、踏切や横断歩道）でも周囲の交通に十分注意してください。

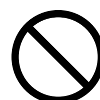
■SDメモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない



誤って飲み込む恐れがあります。

- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

■充電式電池の⊕と⊖をショートさせない



- 電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。
- ネックレスなどの金属物といっしょにしないでください。
- チューブをはがすとショートの原因になりますので、絶対にはがさないでください。また､はがれたものは使わないでください。

■充電器は、交流（AC）100 Vを使う



- 指定外の電圧や電源で使用すると、火災や感電の原因になります。

■充電器のプラグのほこり等は定期的にとる



- プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。充電器を抜き、乾いた布でふいてください。
- 充電後は、充電器を抜いてください。

■充電器のプラグは根元まで確実に差し込む



- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

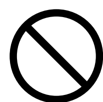
■ぬれた手で、充電器の抜き差しはしない



- 感電の原因になります。

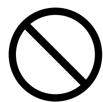
⚠ 注意

■異常に温度が高くなるところに置かない



- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 夏の閉め切った自動車内や、直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

■音量を上げすぎない



- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

■ネックストラップの取り扱いに注意する



- 誤って突起物に引っかかった場合、首を絞める恐れがあります。

■インナーホン、ネックストラップなど肌に直接触れる部分に異常を感じたら使用を中止する



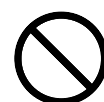
- そのまま使用すると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。

■電池は正しく取り扱う



- **⊕と⊖は正しく入れる**
- **長期間使用しないときは、取り出しておく**

電池は誤った使い方をしない



- **乾電池は充電しない**
- **加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない**
- **ネックレスなどの金属物といっしょにしない**
- **被覆のはがれた電池は使わない**

- 取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
- 万一液もれが起こったら、販売店にご相談ください。
- 液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

故障防止のために

■本体/SDメモリーカード

以下のことは避けてください。

- 分解する、改造する
- 強い衝撃を与える、落とす、雨に濡らす
- カード挿入口にSDメモリーカード以外のものを入れる
- ひび割れたり、変形したカードを使用する
- 電池ふたやカード挿入口のふたを開閉するとき、無理な力をかける
- カードに貼られているラベルをはがしたり、新たにラベルやシールを貼る

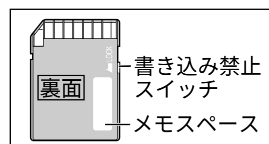
以下の場所では使用・保管しないでください。

- 風呂場など湿気が多いところ
- 倉庫などほこりが多いところ
- 車の中や、直射日光の当たるところなど温度が高くなるところ
- 腐食性のガスなどが発生するところ

■ステレオインサイドホン/ネックストラップ

本体に巻き付けるときは、コードにたるみを持たせてゆるく巻いてください。

■大切なデータを保護するために



- カードの書き込み禁止スイッチを「LOCK」にします。新たに録音（チェックアウト）・編集をするときは解除してください。
- メモスペースに文字を書くときは、フェルトペン（油性）をご使用ください。鉛筆やボールペンは使用しないでください。カード本体に損傷を与えたり、データが破壊されたりすることがあります。
- カードの金属端子部を手や金属で触らないでください。

お手入れ

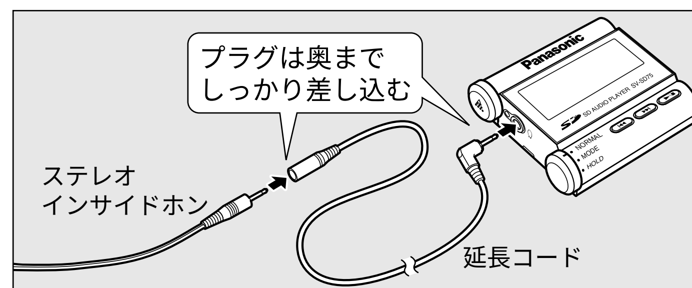
柔らかい布でふいてください。

ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。

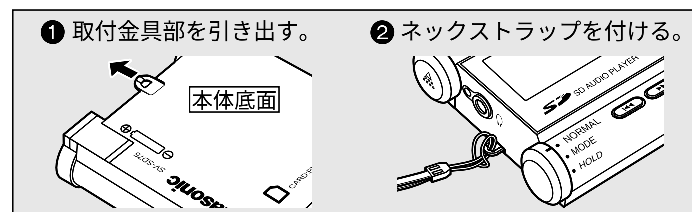
- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

付属品の使い方

■延長コード



■ネックストラップ



主な仕様

サンプリング周波数	：32 kHz、44.1 kHz、48 kHz
圧縮/伸長方式	：AAC方式、MP3方式
チャンネル数	：ステレオ/2 ch
周波数特性	：20 Hz～20,000 Hz（＋ 0 dB、－ 6 dB）
出力端子	：ステレオインサイドホン（M3ジャック）
実用最大出力	：3.5 mW ＋ 3.5 mW（22 Ω）
電源	：DC 1.2 V（付属充電式電池） DC 1.5 V（単4形アルカリ乾電池 ×1個）
電池持続時間	：約5時間（付属充電式電池フル充電時） 約6時間（パナソニックアルカリ乾電池）
最大外形寸法	：50.8 (W) × 49.2 (H) × 15.0 (D) mm
本体寸法	：46.0 (W) × 48.0 (H) × 15.0 (D) mm
質量	：約 55 g（充電式電池含む） 約 43 g（充電式電池含まず）

- 電池持続時間は、使用条件によって短くなる場合があります。（特に低温時は乾電池の性能が低下し、電池持続時間が短くなります。）
- この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

保証とアフターサービス （よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…
- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（表紙の下をご覧ください）
お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください、よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間（SDメモリーカードは除く）

■修理を依頼されるとき
16ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
- **保証期間を過ぎているときは**
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、SDオーディオプレーヤーの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- **修理料金の仕組み**
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ナショナル／パナソニック お客様ご相談センター

使いかた・お買い物のご相談は

フリーダイヤル（料金無料） 0120-878-365（パナは 365日）

365日／受付9時～20時

Help desk for foreign residents in Japan
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)
Tokyo (03) 3256 - 5444 **Osaka** (06) 6645 - 8787

ナショナル／パナソニック 修理ご相談窓口

修理のご相談は

ナビダイヤル（全国共通番号） ☎ 0570-087-087（パナ パナ）

●お客様がおかけになった場所から最寄りの地区の修理ご相談窓口につながります。
呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
●携帯電話・PHSからは最寄りの地区の修理ご相談窓口に直接おかけください。（ナビダイヤルはご利用頂けません）

ナショナル／パナソニック 修理ご相談窓口

北海道地区

札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎(0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

青森	青森市大字八ッ役字矢作1-37	☎(017)739-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎(018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎(019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市流通センター3丁目12-2	☎(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ﾉ内65	☎(0243)34-1301

首都圏地区

栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎(028)689-2555
群馬	高崎市萩原町沖中205-18	☎(027)352-1109
水戸	水戸市柳河町309-2	☎(029)225-0249
つくば	つくば市花畑2丁目8-1	☎(0298)64-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)729-2102
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5450-7431
山梨	甲府市下飯田2丁目1-27	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)840-3155
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-7725

中部地区

石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎(0263)58-0073
静岡	静岡市西島765	☎(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎(0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎(059)255-1380

近畿地区

滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎(077)582-5021
京都	京都市南区上鳥羽石橋町20-1	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市椎木町404-2	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-1311
兵庫	神戸市中央区琴ﾉ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中国地区

鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市西津田2丁目10-19	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎(086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23	☎(0839)86-4050

四国地区

香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎(088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎(088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎(089)971-2144

九州地区

福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市本庄町大字本庄896-2	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2	☎(0985)85-6530
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市矢之脇町10-5	☎(0997)53-5101

沖縄地区

沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0900

- 本製品、およびパソコンの不具合により、録音ができない場合や音楽データが破損した場合などのデータの補償についてはご容赦ください。
- 本製品、および本書の内容に関しましては、事前に予告なしに変更することがあります。
- 本書のイラストや画面は一部実際と異なる場合があります。
- 本製品は、著作権保護のために、音楽データを暗号化して保存しています。現時点では、この暗号化されたデータのバックアップに対応していませんので、パソコンのシステムクラッシュが起こったり、システムリカバリーをした場合に、収録した音楽データが失われることがあります。
  音楽データのバックアップ方法については、将来に向けて対応を検討しています。

- SDロゴは商標です。
- Portions of this product are protected under copyright law and are provided under license by ARIS / SOLANA /4C.
- Microsoftとそのロゴ、Windows、Windows NTは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。
- Pentium、MMXは、米国Intel Corporationの登録商標です。
- Sound Blaster 16 は、米国クリエイティブ・テクノロジー社の商標です。
- IBMおよびPC/ATは、米国International Business Machines Corporationの登録商標です。
- Macintoshは、米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の商標です。
- その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。



この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

松下電器産業株式会社　　デジタルAVネットワーク事業部

〒571-8505　大阪府門真市松生町1番4号

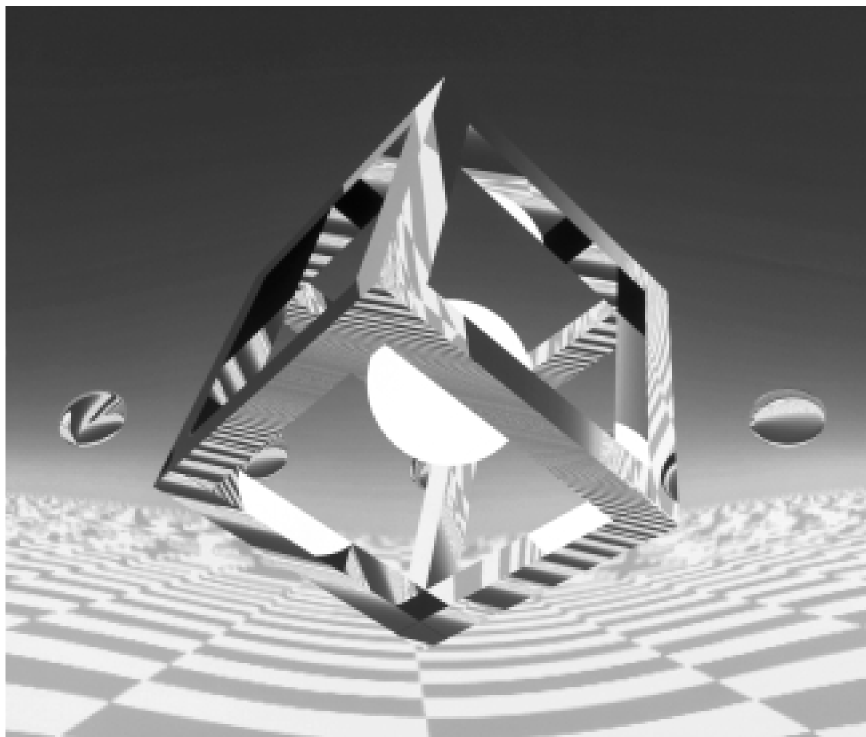
©Matsushita Electric Industrial Co., Ltd.（松下電器産業株式会社）2000

RQT5787-S
MS1100F0

Panasonic®



SD-Jukebox ver2.0
取扱説明書



SDオーディオプレーヤーで音楽を楽しむ前に

必ずこの取扱説明書に従って、SDメモリーカードに音楽を入れてください。

Windowsの基本操作やコンピューター、周辺機器の取り扱いについては、お使いの機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■ この取扱説明書とSDオーディオプレーヤーの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

「SD-JukeboxV2」ご使用上のご注意

「SD-JukeboxV2」はSDMI（Secure Digital Music Initiative）の規程に従い、著作権保護と音楽文化の健全な発展と正当な購入者の権利を保護するため、暗号技術を利用した著作権保護技術が組み込まれています。このため、ご使用いただくにあたり下記の制限があります。

- 「SD-JukeboxV2」は音楽データを暗号化してハードディスクに記録します。暗号化された音楽データを別のフォルダやドライブ、他のパソコンに移動／複写して使用することはできません。
- ご使用パソコンのプロセッサーならびにハードディスクの固有情報を暗号処理のために使用しております。そのため、どちらか一方でも交換すると、それ以前の音楽データが使用できなくなります。
- 暗号化して記録された音楽データのバックアップ／リストア（復元）には対応していません。
- SDメモリーカードの曲はパソコンで再生することはできません。

- パソコンの環境によっては録音ができなかったり、録音した音楽データが使えない等の不具合が発生する場合があります。お客様の音楽データの損失ならびにその他の直接／間接の障害につきましては、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

ユーザー登録のお願い

SD-JukeboxV2のご使用に際して、必ずユーザー登録をしていただきますようお願いいたします。ユーザー登録は、商品サポート情報やバージョンアップ情報、新製品のお知らせ、またアフターサービスのためにも必要です。
付属の登録はがき、もしくはインターネットの所定のホームページ上で必要事項を記入の上、ご返信ください。

● インターネット上で登録するには、
① SD-JukeboxV2を起動後、〈メイン画面〉で［インターネット］をクリックします。
② 表示されるホームページの画面の内容に従って入力します。

最新情報について

付属のCD-ROMのReadme.txtファイルには、SD-JukeboxV2についての最新情報が掲載されています。あわせてご覧ください。

もくじ

準備

すぐ使う

さらに使いこなす

必要なときに

必要なシステム構成

SD-JukeboxV2をお使いいただくためには、以下のような性能を満たしたIBM PC/ATまたはその互換機が必要です。
（NEC PC-98シリーズおよびその互換機での動作は保証しません。また、Macintoshなどでは動作しません。）

OS：Microsoft® Windows® 98およびWindows® Millennium Edition日本語版

Microsoft Windows 3.1およびMicrosoft Windows 95、Microsoft Windows NT、Windows 2000では動作しません。Windows 95/3.1から Windows 98へのアップグレード環境での動作は保証しません。

ハードウェア

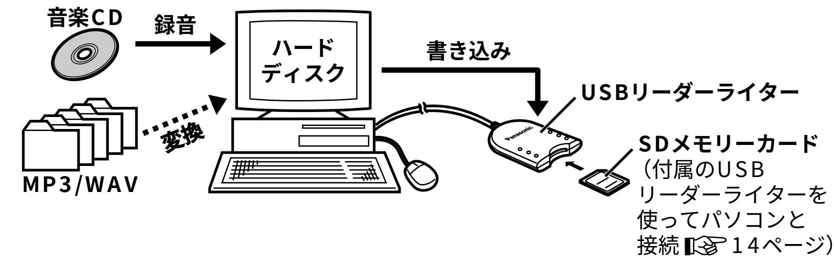
- CPU　　　　：MMX® テクノロジー Pentium® プロセッサー
  233 MHz以上（Pentium® II 333 MHz以上推奨）
- メインメモリー：64 MB以上
- ハードディスク：16 MB以上の空き容量（Windowsのバージョンや音楽データにより、別途空き容量が必要です。）
- ディスプレイ　：800 X 600ドット以上の解像度
  High Color（16ビット）以上に設定
- サウンドデバイス：Creative社Sound Blaster 16互換
- CD-ROMドライブ（インストールおよびCDの録音に必要）
  ：デジタル録音対応は必須で、4倍速以上を推奨
  （IEEE1394や USB で接続する CD-ROM ドライブなどでは、正常に録音できない場合があります。）
- USBポート（SDメモリーカードの接続に必要）
  （USBハブおよびUSB延長ケーブルで接続した場合の動作は保証しません。）
- インターネット音楽配信サービスを利用する場合は、インターネットへの接続環境

※ 推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。

お使いになる前に

こんなことができます

このSD-JukeboxV2は、音楽CDや音楽配信サービスから入手した音楽データをパソコンのハードディスクに録音したり、録音した曲をSDメモリーカードに書き込むためのソフトウェアです。
SDメモリーカードは、SDオーディオプレーヤーに入れて再生することができます。



さらに、
- パソコン上で曲名や曲順などを編集したり、曲を再生したりできます。
- パソコンのハードディスクにあるMP3/WAVファイルを変換して、SDメモリーカードに書き込むことができます。

SD-JukeboxV2で採用している著作権保護技術は、SDMI（Secure Digital Music Initiative）の取り決めに準拠しています。

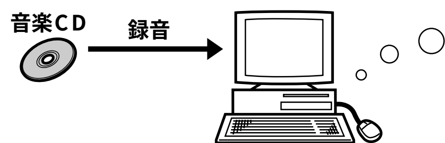
音楽配信サービスについて

SD-JukeboxV2を起動後、〈メイン画面〉の［インターネット］ボタンをクリックしてください。音楽配信サービスについての最新情報が表示されています。画面内容に従って操作してください。

お知らせ

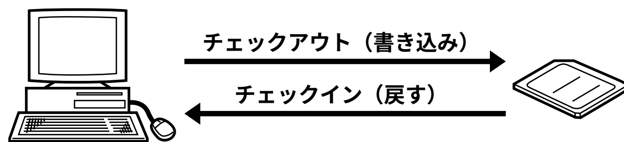
音楽配信サービスをご利用になるにはインターネットへの接続環境の設定、および各サービスプロバイダーとの契約が別途必要です。

録音した曲はパソコン上で圧縮されます



「MPEG-2 AAC」形式に圧縮
↓
音楽データをハードディスクに保存（この音楽データの集まりが「デフォルトプレイリスト」です。
☞ 次ページ)

パソコンとSDメモリーカード間のデータのやりとり



パソコンに録音した曲（圧縮された音楽データ）をSDメモリーカードに書き込むことを「チェックアウト」、またSDメモリーカードからパソコンに曲を戻すことを「チェックイン」と呼びます。
チェックアウトとチェックインは、自由にできるわけではありません。著作権保護のため、下記のような制限があります。

チェックアウトは3回まで

- パソコンに録音した曲は、1曲に対して3回までSDメモリーカードにチェックアウトすることが許されています。
  このため、〈SDにチェックアウト画面〉では、録音した全曲（パソコンのデフォルトプレイリスト）の中からチェックアウト回数が1回以上残っている曲だけを表示します。
  3回チェックアウトしてしまった曲は表示されません。
- SDメモリーカードのデフォルトプレイリストから曲を削除するとその曲がパソコンにチェックインされます。
  チェックインすると、パソコン側でその曲の残りチェックアウト回数が増えます。
  チェックインしようとする音楽データが、パソコンのデフォルトプレイリストから削除されている場合はチェックインできません。

プレイリストについて

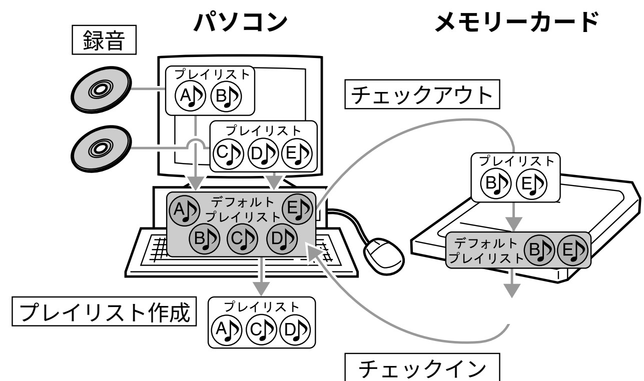
プレイリストには、以下の2種類があります。

デフォルトプレイリスト：（全曲リスト）

パソコンに録音（またはSDメモリーカードにチェックアウト）したすべての音楽データの集まりです。デフォルトプレイリストから曲を削除した場合、音楽データそのものが削除されます。
（SDメモリーカードのデフォルトプレイリストから曲を削除した場合は、パソコンにチェックインされます。）

プレイリスト

録音するとパソコンに（またはチェックアウトするとSDメモリーカードに）、プレイリストが自動的に作成されます。
また、録音やチェックアウトした後、デフォルトプレイリストや既にあるプレイリストの曲から、自分の好みの曲を選びアルバム（プレイリスト）を作ることもできます。



お知らせ

SDメモリーカードに書き込める最大プレイリスト数と曲数には制限があります。
- 最大プレイリスト数／99
- 最大曲数／999（1プレイリストあたりの最大曲数／99）

インストールする

付属のCD-ROMには、USBリーダーライター用のドライバとアプリケーションソフト「SD-JukeboxV2」が入っています。ご使用の前に以下の手順にそってインストールしてください。

ドライブのIDの確認方法

インストール手順の途中などでドライブのIDを指定する場合があります。パソコンの電源を入れ、Windowsを起動した後、次の方法であらかじめドライブを確認しておいてください。

画面左上の「マイコンピュータ」をダブルクリック



複数のCD-ROMドライブがある場合は、インストール用のCD-ROMを入れたドライブを選んでください。

CD-ROMドライブ（この場合のIDは「E」です）

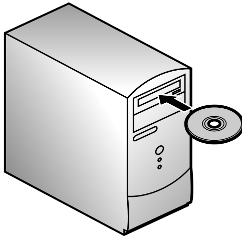
インストールする

インストールが終了するまでUSBリーダーライターをパソコンに接続しないでください。

❶ パソコンの電源を入れ、Windowsを起動する

❷ 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに入れる

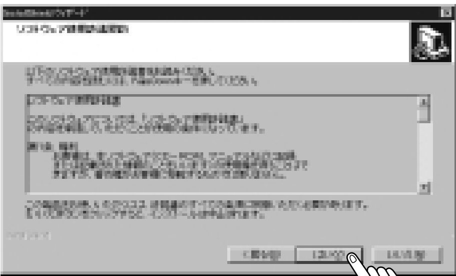
CD-ROMを入れると、インストーラーが自動的に起動し、〈ようこそ画面〉が表示されます。起動されない場合はファイル名を指定してインストールを実行してください。
（☞ 12ページ）



❸ [次へ]をクリックする

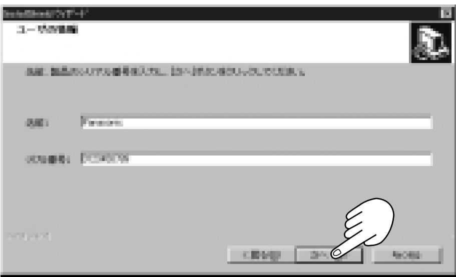


❹ 「使用許諾契約」の内容を確認し、[はい]をクリックする



❺ 名前・シリアル番号を入力し、[次へ]をクリックする

名　　前　：使用者の名前などを記入する
シリアル番号：CD-ROMディスクケース裏面の数字10桁
（例）0123456789
シリアル番号は、半角で入力してください。

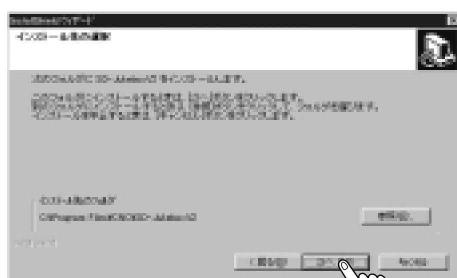


次ページへ続く

インストールする

❻ [次へ]をクリックする

インストール先を変更したい場合は変更した後、[次へ]をクリックしてください。



❼ [次へ]をクリックする

音楽データの保存先を変更したい場合は変更した後、［次へ］をクリックしてください。



❽ ［次へ］をクリックする

ご使用の環境により必要がある場合は選択を変更した後、［次へ］をクリックしてください。



❾ [次へ]をクリックする

フォルダを変更したい場合は変更した後、［次へ］をクリックしてください。



❿ デスクトップのアイコン作成の選択をする（推奨：[はい]をクリック ）

セットアッププログラムがスタートします。



⓫ プログラムフォルダの画面で右上の［×］をクリックする



⓬ 「SD-JukeboxV2リリースノート」の内容を確認し、右上の［×］をクリックする

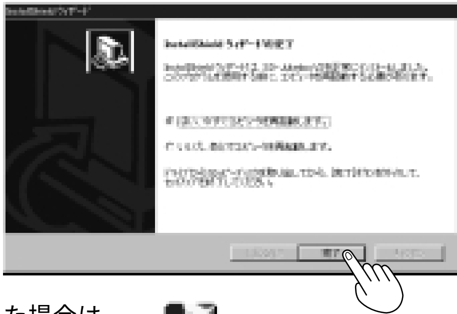


次ページへ続く ▶

インストールする

⓭ [完了]をクリックする

「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択していると、パソコンが自動的に再起動され、インストールが完了します。

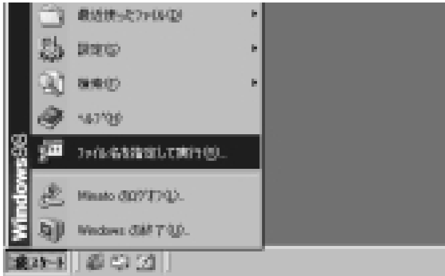


※ 手順❿で[はい] を選択した場合は、デスクトップに「SD-JukeboxV2」のアイコンが作成されています。



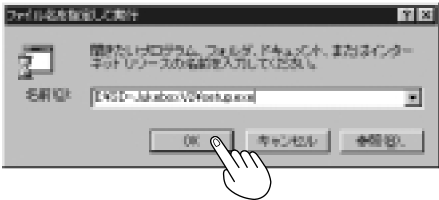
インストーラーが自動的に起動されない場合

❶ Windowsのスタートメニューで「ファイル名を指定して実行」をクリックする



❷ [※:\SD-JukeboxV2\setup.exe]を入力し、[OK]をクリックする

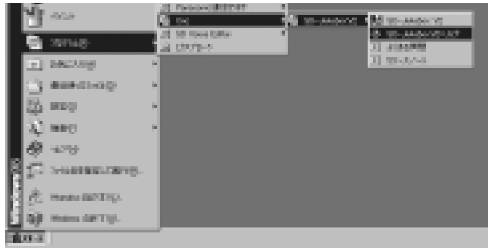
・インストールプログラムが始まります。
　以下、9ページの手順❸から続けてください。
・※はCD-ROMドライブのID（IDの確認方法☞8ページ）
・ここの文字入力は、大文字・小文字のどちらでもかまいません。



オンラインヘルプの使いかた

オンラインヘルプを表示させるには

下記のいずれかを行ってください。
・「スタート」メニューで「プログラム」→「Cnc」→「SD-JukeboxV2」→「SD-JukeboxV2ヘルプ」の順にクリックする。
・SD JukeboxV2を起動した状態で、右上の［?］をクリックする。



ヘルプの目次から検索するには

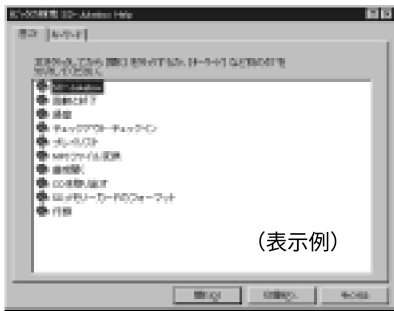
❶ をダブルクリックする

その中にある項目のタイトルが表示されます。

❷ をダブルクリックする

その項目の説明が表示されます。

❸ [×]をクリックして終了させる



（表示例）

「キーワード」で検索するには

❶「キーワード」タブをクリックする

目次が消えて、キーワードの一覧が表示されます。

❷ キーワードの一覧をスクロールして項目を選択するか、検索する語句を入力する

❸ [表示］をクリックする

そのキーワードの説明が表示されます。

❹ [×]をクリックして終了させる

SDメモリーカードの接続

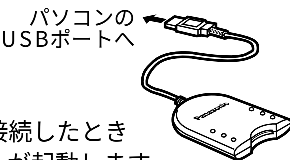
SDメモリーカードに曲をチェックアウトするためには、付属のUSBリーダーライターをパソコンと接続する必要があります。

お知らせ

・以下の場合、動作は保証しません。
-1台のパソコンに2つ以上のUSBリーダーライターまたは他のUSB機器を接続している場合
-USBリーダーライターと他のSDメモリーカード専用アダプターを接続している場合
-USBハブおよびUSB延長ケーブルをお使いの場合
・ノートパソコンの場合、必ずACアダプターをお使いください。
（操作の途中で電源が切れると、データが消えたりソフトウェアが正しく動作しなくなったりすることがあります）

❶ パソコンの電源を入れて、Windowsを起動する

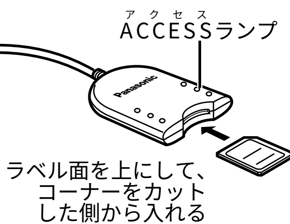
❷ USBリーダーライターのコネクターをパソコンのUSBポートに挿入する



USBリーダーライターを初めてパソコンに接続したときは、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が起動します。
自動的にUSBリーダーライターが使える状態になります。

Windowsのエクスプローラなどで、リムーバブルディスクとしてドライブが表示されていることを確認します。
（表示されない場合 ☞ 40ページ）

❸ SDメモリーカードの挿入方向を確認して、USBリーダーライターの挿入口に入れる



お 願 い

・SDメモリーカードを逆向きに入れると、USBリーダーライターの挿入口やカードが破損する場合があります。
・SDメモリーカードを抜く時は、USBリーダーライターのアクセスランプが消えていることを確認して、SDメモリーカードを抜いてください。

USBリーダーライターについて

・濡らしたり、落としたり、強い衝撃を与えないでください。
・高温になるところや直射日光の当たるところに置かないでください。
・分解したり改造したりしないでください。
・挿入口に異物が入らないようにしてください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

お知らせ

USBリーダーライターの代わりに、PCカードスロットに接続するSDメモリーカード用PCカードアダプター（別売り）も使用できます。（品番：BN-SDAAP3）

SDメモリーカードのデータを保護するため

SDメモリーカードの内部が破損したり、データが壊れたりして使えなくなる恐れがありますので、SD-JukeboxV2が完全に起動するまでの間とUSBリーダーライターのアクセスランプ点灯中は以下のことをしないでください。
・SDメモリーカードおよびUSBリーダーライターの取り付け／取り外し
・SD-JukeboxV2やWindowsの強制終了
・パソコンの強制オフ（コンセントから電源コードを抜くなど）

チェックアウト後はSDメモリーカードの書き込み禁止スイッチを「LOCK」にしておくことをおすすめします。新たにチェックアウトやチェックインするときは解除してください。（☞ SDオーディオプレーヤーの取扱説明書）

起動する

起動する

● デスクトップの SD-Jukebox V2 アイコンをダブルクリックする

〈タイトル画面〉



〈タイトル画面〉が表示された後、〈メイン画面〉が表示されます。

お知らせ

アイコンが表示されていない場合は、「スタート」メニューで「プログラム」→「Cnc」→「SD-JukeboxV2」→「SD-JukeboxV2」の順にクリックする。

お 願 い

SD-JukeboxV2を起動しているときは、パソコンなど使用する機器の省電力機能をオフにしておくことをおすすめします。

終了する

● ［終了］をクリックする



画面上の［×］ボタンをクリックしても終了できます。

主な画面

＜CD録音画面＞（☞18ページ）



＜SDにチェックアウト画面＞（☞24ページ）



＜メイン画面＞





＜プレイリスト画面＞（☞26ページ）



＜ファイル変換画面＞（☞21ページ）

すぐ使う（起動する）

ＣＤをパソコンに録音する

録音した後、自動的にＳＤメモリーカードにチェックアウトすることもできます。

❶ CDをパソコンのCD-ROMドライブに入れる

CDをCD-ROMドライブに入れたとき、自動的に再生が始まった場合（CD EXTRAや自動再生機能を持ったアプリケーションなど）は、終了してください。終了しないと、SD-JukeboxV2は使用できません。

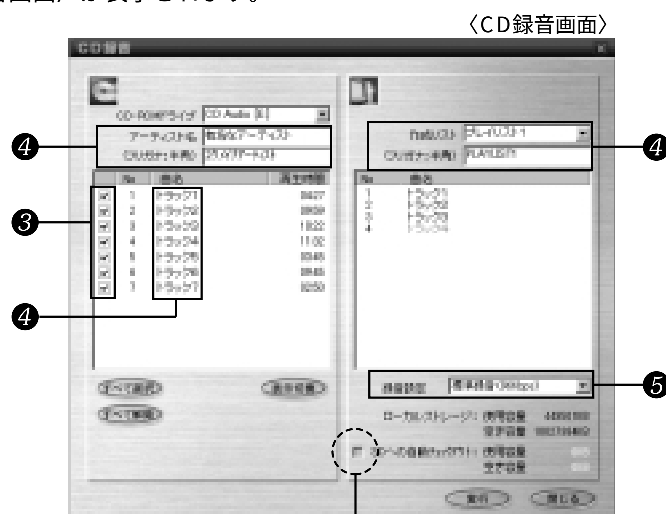
❷ ［CD］、［録音］の順にクリックする

〈メイン画面〉



〈CD録音画面〉が表示されます。

〈CD録音画面〉



パソコンに録音すると同時にSDにチェックアウトするときは「SDへの自動チェックアウト」をクリックします。

❸ 録音する曲のチェックボックスをクリックする

- 選択された曲には☑が付きます。
- すべての曲を録音するときは「すべて選択」をクリックします。
- 選択をやり直すときは「すべて解除」をクリックしてやり直してください。

❹ 「作成リスト」「アーティスト名」「曲名」に名前をつける

- それぞれの欄に直接入力します。「曲名」はリスト内の曲名を反転表示させ上書きします。
- 後からパソコンでプレイリストの内容が確認できるように「作成リスト」欄には変更入力しておくことをおすすめします。
- 好みの名前をつけない場合、作成順、曲順のタイトルがつきます。アーティスト名は自動的にはつきません。
- ［フリガナ:半角］に入力した場合のみ名前表示機能のあるプレーヤー側で表示することができます。
- 入力できる文字数は、全角半角に関係なく30文字です。ただし、［フリガナ：半角］欄には60文字まで入力できます。

❺ 録音音質を設定する

「録音設定」のプルダウンメニューから選択します。数字が大きいほど高音質ですがメモリーがたくさん必要になります。
高音質128 kbps（約64分）、標準96 kbps（約86分）、長時間64 kbps（約129分）…（ ）は64 MBのSDメモリーカードの録音可能時間です。

次ページへ続く ▶

CDをパソコンに録音する

〈CD録音画面〉



❻「実行」をクリックする



- 〈録音中画面〉が表示され、録音が始まります。
- 現在、何曲目であるか、および録音に必要な残り時間が表示されています。
- 録音を途中でやめるには［中止］をクリックします。（曲の途中で中止した場合、その曲は録音されません。）



- すべての曲の録音が終わると〈録音完了画面〉が表示されますので、［OK］をクリックしてください。

お願い

録音中にCDの取り出しや、SDメモリーカードの抜き差しをしないでください。

お知らせ

CD-RおよびCD-RWからの録音は保証しません。

音楽データを変換する

ハードディスクに保存されているMP3やWAVの音楽データファイルをSDに書き込めるように変換します。

❶［ファイル変換］をクリックする

〈メイン画面〉



〈ファイル変換画面〉が表示されます。

❷［参照]をクリックする

〈ファイル変換画面〉



〈フォルダの参照画面〉が表示されます。

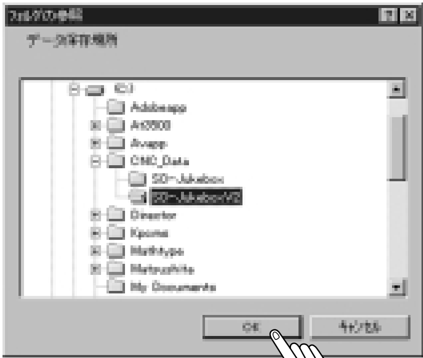
次ページへ続く ▶

音楽データを変換する

❸ MP3や WAVファイルを保存しているフォルダを選択し、[OK] をクリックする

〈ファイル変換画面〉にファイル名が表示されます。

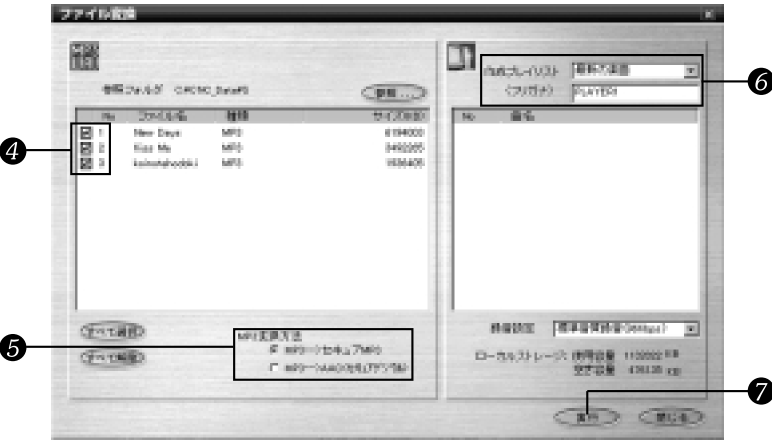
〈フォルダの参照画面〉



❹ 変換する曲のチェックボックスをクリックする

- 選択された曲には☑が付きます。
- すべての曲を変換するときは「すべて選択」をクリックします。
- 選択をやり直すときは「すべて解除」をクリックしてやり直してください。

〈ファイル変換画面〉



❺ 変換方法を選択する

WAVファイルは自動的にAACに変換されます。
MP3の場合は通常、「MP3→セキュアMP3」を選択してください。
お使いのSDオーディオプレーヤーに応じて必要な場合は「MP3→AAC（セキュアデジタル)」を選択してください。（☞ 47ページ）

❻「作成プレイリスト」に名前をつける

直接入力します。

❼ [実行] をクリックする



- 〈ファイル変換中画面〉が表示され、変換が始まります。
- 現在、何曲目であるか、および変換に必要な残り時間が表示されています。
- 変換を途中でやめるには [中止] をクリックします。（曲の途中で中止した場合、その曲は変換されません。）



- すべての曲の変換が終わると〈ファイル変換完了画面〉が表示されますので、[OK] をクリックしてください。

すぐ使う（音楽データを変換する）

ＳＤメモリーカードにチェックアウトする

パソコン上にある曲の中から好みの曲を選んで、SD-JukeboxＶ２を使って
ＳＤメモリーカードにチェックアウトします。

❶ **SDメモリーカードを接続する**（☞ 14ページ）

❷ **［PC］［SD書込］の順にクリックする**

＜メイン画面＞



〈SDにチェックアウト画面〉が表示されます。

〈SDにチェックアウト画面〉



❸ **チェックアウトしたい曲が入っているプレイリスト名を選択する**

❹ **チェックアウトする曲のチェックボックスをクリックする**

- 選択された曲には☑が付きます。
- すべての曲をチェックアウトするときは「すべて選択」をクリックします。
- 選択をやり直すときは「すべて解除」をクリックしてからやり直してください。

❺ **「作成リスト」に名前をつける**

後から、プレイリストの内容が確認できるように変更入力しておくことをおすすめします。

❻ **「実行」をクリックする**



- 〈チェックアウト中画面〉が表示され、チェックアウトが始まります。
- 現在、何曲目であるか、およびチェックアウトに必要な残り時間が表示されています。
- チェックアウトを途中でやめるには「中止」をクリックします。
（曲の途中で中止した場合、その曲はチェックアウトされません。）



- すべての曲のチェックアウトが終わると〈チェックアウト完了画面〉が表示されますので、[OK]をクリックしてください。

お願い

〈SDにチェックアウト画面〉の表示中は、SDメモリーカードの抜き差しをしないでください。

SDメモリーカードからパソコンにチェックインする

SDメモリーカードのデフォルトプレイリストから曲を削除するとその曲が、パソコンにチェックインされます。
チェックインするとSDメモリーカード内の曲がパソコンに戻り、パソコン側の残りチェックアウト回数が増えます。

お知らせ

- チェックアウトに使用したパソコンを使ってください。
- パソコンのデフォルトプレイリストから曲が削除されている場合は、チェックインできず音楽データそのものが削除されてしまいます。
- SDメモリーカードのプレイリストから削除した場合は、選曲から削除されるだけでチェックインしたことになりません。
- 複数のプレイリストで使用されている曲をチェックインすると、SDメモリーカードのすべてのプレイリストからその曲が削除されます。

❶ [SD] [リスト表示] の順にクリックする

❷ 一覧から「デフォルトプレイリスト」を選ぶ

❸ 曲をクリックして、[削除] をクリックする

選択していた曲がパソコンにチェックインされます。

編集する

SDメモリーカード側のプレイリストを編集する

プレイリストや曲を削除する（デフォルトプレイリストは削除できません）

❶ [SD] [リスト表示] の順にクリックする

❷ 削除するプレイリストをクリックする

- 曲を削除するときはさらに曲をクリックします。
- 曲は複数選択できます。

❸ [削除] をクリックする

曲順を移動する（デフォルトプレイリストの内容は変わりません）

❶ [SD] [リスト表示] の順にクリックする

❷ 編集したいプレイリストを選ぶ

❸ 曲をドラッグアンドドロップして曲順を移動する

お知らせ

- SDメモリーカード側の曲名を変更するには、変更したい曲をチェックインした上で、パソコン側のデフォルトプレイリスト（またはプレイリスト）で曲名を変更してから再度チェックアウトしてください。
- パソコンのデフォルトプレイリストから曲を削除している場合は変更できません。
- パソコンにチェックインせずに、曲名変更後の曲をチェックアウトすることができますが、パソコン側の残りのチェックアウト回数が減ることになります。

パソコン側のプレイリストを編集する

❶ ［PC］［リスト表示］の順にクリックする

❷ 編集したいプレイリストを選ぶ

以降は、各編集手順に従ってください。

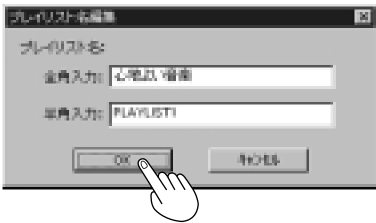
プレイリスト名を変更する（デフォルトプレイリストは変更できません）

①「プレイリスト名」を右クリックする

②「プレイリストの名前を変更」をクリックする

〈プレイリスト名編集画面〉が表示されます。

③ 名前を入力して[OK]をクリックする



プレイリストを削除する（デフォルトプレイリストは削除できません）

①「プレイリスト名」を右クリックする

②「プレイリストの削除」をクリックする

〈プレイリスト画面〉の［削除］でも削除できます。



曲名とアーティスト名を変更する

① 変更したい曲を右クリックする



②「曲情報の編集」をクリックする

〈詳細情報画面〉が表示されます。

③ 名前を入力して[OK]をクリックする



曲を削除する

① 削除したい曲を右クリックする

②「曲を削除」をクリックする

〈プレイリスト画面〉の［削除］でも削除できます。

お知らせ

デフォルトプレイリストから曲を削除すると、音楽データが削除されチェックインできなくなります。

曲順を移動する（デフォルトプレイリストの曲順は移動できません）

● 移動したい曲をドラッグアンドドロップする

パソコンで聞く

パソコンに保存されている曲やＣＤの曲をこのソフトウェアを使って聞くことができます。

❶ [CD]または[PC]をクリックし、[リスト表示] をクリックする

＜メイン画面＞



❷ 再生したいプレイリストを選択する

[PC]（パソコンの曲を聞くとき）のみ選択できます。
すべての曲を聞きたい場合は、[デフォルトプレイリスト]を選んでください。



❸ をクリックする

・1曲目から再生が始まります。プレイリスト（またはCD）内のすべての曲の再生が終了すると、自動的に停止します。
・再生したい曲をダブルクリックすると、その曲から再生が始まります。

お 願 い

CD再生中は、CDを取り出したり、CD-ROMドライブのトレイを開けたりしないでください。

お知らせ

SDメモリーカードの曲はパソコンで再生することはできません。

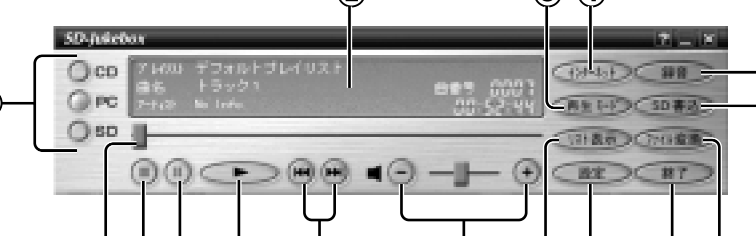
機能	クリックするボタン
一時停止する	再生中に （再生開始は ）
停止する	再生中に （停止した後、1曲目に戻ります）
曲の頭出し	：前曲頭出し　 ：次曲頭出し
早送りする	スライダーを右にドラッグ
早戻しする	スライダーを左にドラッグ
音量を調節する	：小さく　 ：大きく （音量調節スライダーでも調節できます）
再生モードを変更する	再生モード（押すたびに以下のように表示が切り換わる） 表示なし（1曲目から順に聞く） ↓ 1曲リピート ↓ 全曲リピート ↓ ランダム 再生中にモードを切り換えると再生が停止する場合があります。その場合は をクリックしてください。

さらに使いこなす（パソコンで聞く）

画面各部のなまえとはたらき

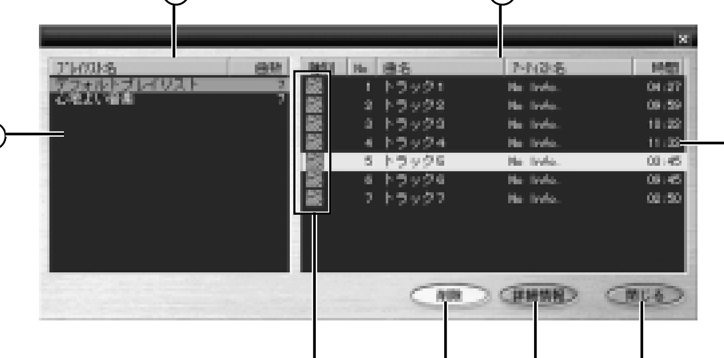
＜メイン画面＞

起動したとき、はじめに表示される画面です。

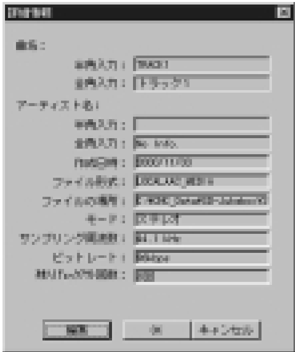


① メディアを選びます。
② 表示パネル：プレイリスト名、曲名、アーティスト名、再生モード、曲番号、経過時間が表示されます。
③ 再生モードを切り換えます。
→表示なし→1曲リピート→全曲リピート→ランダム
④ インターネットに接続します。
⑤ 〈CD録音画面〉を表示します。
⑥ 〈SDへのチェックアウト画面〉を表示します。
⑦ 〈MP3/WAVファイル変換画面〉を表示します。
⑧ SD-JukeboxV2を終了します。
⑨ 〈設定画面〉を表示します。
再生ドライブの選択やデータの保存場所などの設定、SDメモリーカードのフォーマットなどを行います。再生中はクリックできません。
⑩ 〈プレイリスト画面〉を表示します。
⑪ 音量を調整します。
⑫ 前曲、次曲の頭出しをします。
⑬ 再生を始めます。
⑭ 再生を一時停止します。
⑮ 再生を止めます。
⑯ 早送り、早戻しをします。

＜プレイリスト画面＞



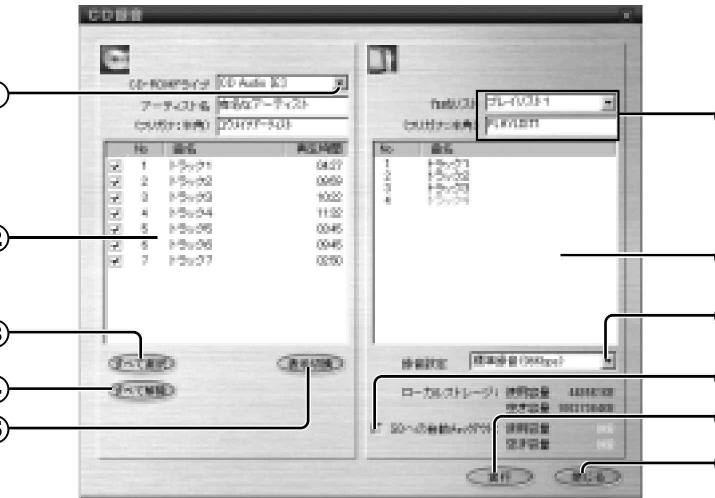
① プレイリストとそのプレイリスト内の曲数を表示します。プレイリストをダブルクリックすると、そのプレイリスト内の曲が③に表示されます。
② 項目欄をクリックしてリスト表示順を並べ替えます。
③ 曲名、アーティスト名、曲の再生時間を表示します。
曲をダブルクリックすると再生が始まります。
④ データ形式が表示されます。
⑤ プレイリストまたは曲を削除します。
⑥ 曲名や作成日、ファイルの保存場所など、曲に関する詳細情報を表示します。（右図）
⑦ ＜プレイリスト画面＞を閉じます。



再生中、⑤、⑥はクリックできません。

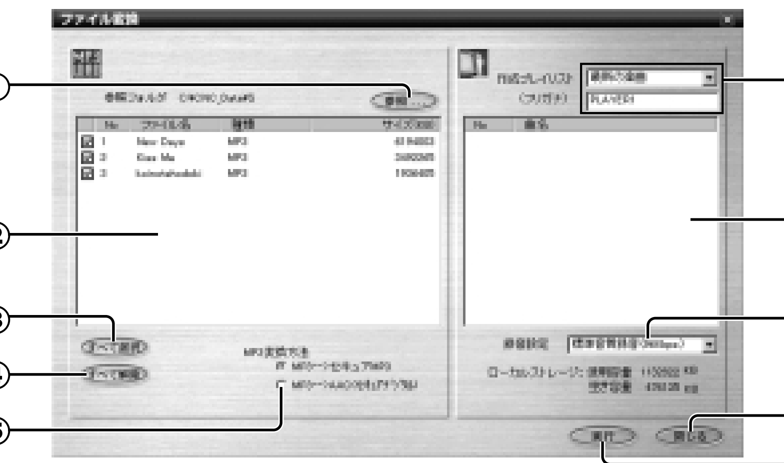
画面各部のなまえとはたらき

＜CD録音画面＞



① 録音するCDの入ったCD-ROMドライブを選択します。はじめは現在選択されているドライブを表示しています。
② CD上の曲をリスト表示します。曲名を直接入力できます。
③ 曲をすべて選択します。
④ 現在の選択状態をすべて解除します。
⑤ 「曲名」と「キョクメイ」が切り替わります。「キョクメイ」のときは曲名の「フリガナ：半角」が表示されます。
⑥ パソコン上に新たに作成するプレイリスト名を入力します。
⑦ 録音中の曲を赤で、録音終了した曲を黒で表示します。
⑧ 録音の音質を設定します。
⑨ パソコンに録音した後、自動的にSDへチェックアウトします。
⑩ 録音を始めます。
⑪ 画面を閉じます。

＜ファイル変換画面＞



① 変換したい音楽データ（ファイル）があるフォルダを選択します。
② 変換可能なMP3、WAVファイルのみを表示し、そのファイルサイズも表示します。
③ ファイルをすべて選択します。
④ 現在の選択状態をすべて解除します。
⑤ MP3の変換方法を設定します。
通常は「MP3→セキュアMP3」を選択します。お使いのSDオーディオプレーヤーにより必要に応じて「MP3→AAC（セキュアデジタル）を選択します。
⑥ 新たに作成するプレイリスト名を入力します。
⑦ 変換中の曲を赤で、変換終了した曲を黒で表示します。
⑧ 変換する曲の音質を設定します。
⑨ 変換を始めます。
⑩ 画面を閉じます。

必要なときに（画面各部のなまえとはたらき）

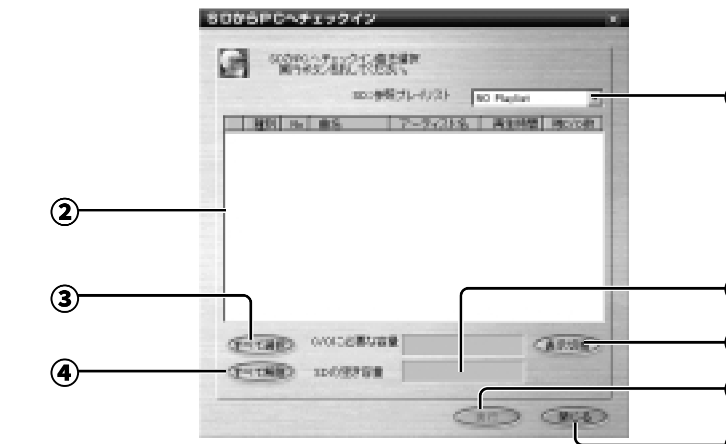
画面各部のなまえとはたらき

＜SDにチェックアウト画面＞



① SDにチェックアウトしたいパソコン上のプレイリストを選択します。
② パソコン上のプレイリストの曲とSDメモリーカードへの残りチェックアウト回数を表示します。
③ 曲をすべて選択します。
④ 現在の選択状態をすべて解除します。
⑤ 「曲名」と「キョクメイ」が切り替わります。「キョクメイ」のときは曲名の「フリガナ：半角」が表示されます。
⑥ SD上に新たに作成するプレイリスト名を入力します。
⑦ チェックアウト中の曲を赤で、チェックアウトが終了した曲を黒で表示します。
⑧ チェックアウトを始めます。
⑨ 画面を閉じます。

＜SDからPCへチェックイン画面＞



① チェックインしたいSD上のプレイリストを選択します。
② 選択されているSDのプレイリスト内の曲を表示します。
③ 曲をすべて選択します。
④ 現在の選択状態をすべて解除します。
⑤ 「曲名」と「キョクメイ」が切り替わります。「キョクメイ」のときは曲名の「フリガナ：半角」が表示されます。
⑥ それぞれのメモリー容量を表示します。
⑦ チェックインを始めます。
⑧ 画面を閉じます。

必要なときに（画面各部のなまえとはたらき）

困ったときのQ＆A

おかしいな？と思ったら、このページを読んでください。その他、お使いのパソコンによる原因も考えられますので、お使いのパソコンの取扱説明書も参照してください。どうしても原因がわからないときは、お買い上げになった販売店または当社ご相談窓口にご相談ください。
「スタート」メニューで「プログラム」→「Cnc」→「SD JukeboxV2」→「よくあるご質問」で表示される「よくあるご質問.txt」ファイルも合わせて参照してください。

■ インストールおよび起動時

こんなときは	ここをお調べください
インストールできない	・付属のCD-ROMを入れていますか？ ・CD-ROMドライブの指定は正しいですか？ ・「ユーザーの情報」でCD-ROMパッケージに表示されている番号を正確に入力しましたか？（☞ 9ページ）
起動できない	・ハードディスクにインストールしましたか？付属のCD-ROMからは直接起動できません。 ・パソコンのメモリー容量は64 MB以上ありますか？（☞ 4ページ）

■ パソコンに録音時

こんなときは	ここをお調べください
録音できない	・CDは損傷していませんか？ ・パソコンのハードディスクに十分な空き容量がありますか？
＜メイン画面＞で［CD］が選べない	パソコンにCDが正しく入っているか確認してください。
CDが認識されない	パソコンにCDが正しく入っているか確認した上で、＜メイン画面＞の［CD］をクリックしてください。

■ 再生操作時

SDオーディオプレーヤーでの再生については、SDオーディオプレーヤーの取扱説明書を参照してください。

こんなときは	ここをお調べください
再生できない	**CD**：CDが入っていますか？ CDが正しく入っている場合は、＜メイン画面＞の［CD］をクリックしてください。 **PC**：音楽データが入っていますか？ SDメモリーカードはSD-JukeboxV2では再生できません。
1曲目から再生できない	再生モードがランダムになっていませんか？ 再生モードは、＜メイン画面＞の表示パネルで確認してください。（☞ 31ページ）
1曲（または全曲）が繰り返し再生される	再生モードが1曲リピート（または全曲リピート）になっていませんか？再生モードは、＜メイン画面＞の表示パネルで確認してください。（☞ 31ページ）
聞きたいプレイリストから再生できない	＜メイン画面＞の［リスト表示］をクリックして〈プレイリスト画面〉を表示させると、プレイリストを選ぶことができます。（☞ 30ページ）
音が出ないまたは大きくならない	・をクリックして音量を大きくしてください。 ・パソコンの音量設定を確認してください。ソフトウェアで音量を大きくしても、パソコンの音量設定がゼロやミュートの場合、音は出ません。
音が悪い	録音時に音質を下げて録音した可能性があります。「録音設定」で音質を変更して録音しなおしてください。（☞ 19ページ）
ボタンがクリックできない	再生中は以下のボタンがクリックできません。 ＜メイン画面＞：［設定］［ファイル変換］ ＜プレイリスト画面＞：［削除］［詳細情報］
ブツブツ音が出る	ご使用のCD-ROMドライブの特性によって、録音した音楽データやCD再生時に「ブツブツ」という雑音が発生する場合があります。オンラインヘルプを参照してください。

必要なときに（困ったときのQ＆A）

困ったときのQ＆A

■ SDメモリーカードについて

SDメモリーカードをSDオーディオプレーヤーで再生できるか確認してください。再生できない場合は、SDメモリーカードが破損している場合があります。フォーマットすると使えるようになる可能性がありますが、SDメモリーカード内のデータはすべて消去されます。

こんなときは	ここをお調べください
認識しない または 〈メイン画面〉で[SD]が選べない	・SDメモリーカードを付属のUSBリーダーライターに正しく入れているか確認してください。 ・付属のUSBリーダーライターをパソコンに正しく接続しているか確認してください。 上の項目を実施してもSDメモリーカードが認識されない場合は、パソコンを再起動してみてください。
〈メイン画面〉の[SD]や[SD書込]、〈CD録音画面〉の「SDへの自動チェックアウト」が選べない	SDメモリーカードが認識されていない可能性があります。SDメモリーカードをパソコンに正しく接続していることを確認した上で、＜メイン画面＞の[SD]をクリックして、パソコンにSDメモリーカードを認識させてください。
USBリーダーライターのドライブが表示されない	パソコンのIRQ（割り込みレベル）が競合している場合があります。 ① Windows の「スタート」メニューから「設定」-「コントロールパネル」-「システム」をダブルクリックする。 ② 「デバイスマネージャ」タブをクリックし、不要なデバイスを使用不可にする。 ③ USBリーダーライターを取り外し、パソコンを再起動する。 ④ USBリーダーライターを接続する。
チェックアウトできない	・著作権保護のため、SDメモリーカードへのチェックアウトは3回までです。（☞ 6ページ） ・SDメモリーカードの書き込み禁止スイッチが「LOCK」になっていませんか？（☞ SDオーディオプレーヤーの取扱説明書参照）
SDメモリーカードに空き容量があるのにチェックアウトできない	エクスプローラなどでデータを操作した可能性があります。SDメモリーカードをSD-JukeboxV2でフォーマット（☞ 次ページ）すればチェックアウトできる状態になります。ただし、フォーマットするとデータは全て消去されますので、必要なデータは必ずあらかじめチェックインしておいてください。
SDメモリーカードのフォーマット後、不具合が生じる ・USBリーダーライターのACCESSランプが消えない ・エラーメッセージが表示されるなど	SD-JukeboxV2以外でカードをフォーマットした可能性があります。SD-JukeboxV2を一度終了した後、カードを抜き差ししてください。

SDメモリーカードのフォーマット

フォーマットすると、SDメモリーカード内のデータはすべて消去されます。

お願い

- フォーマットすると、SD-JukeboxV2を使ってチェックアウトした曲以外でも消去されます。フォーマットする前に、必ずSDメモリーカードの内容を確認してください。
- 下記の方法以外でフォーマットしないでください。チェックアウトや再生ができなくなることがあります。
- フォーマットについての詳細は、付属のCD-ROMのReadme.txtファイルを参照してください。

1 ＜メイン画面＞の[設定]をクリックして、＜設定画面＞を表示する

2 [フォーマットの実行]をクリックする

3 ＜確認画面＞が表示されたら、[はい]をクリックする

フォーマットが始まります。

4 ＜フォーマット完了画面＞が表示されたら、[OK]をクリックする

アンインストールする

USBリーダーライターをはずしてからアンインストールをはじめてください。

❶ **Windowsの「スタート」メニューで「設定」ー「コントロールパネル」の順にクリックする**

❷ **「アプリケーションの追加と削除」をダブルクリックする**
〈アプリケーションの追加と削除のプロパティ画面〉が表示されます。

❸ **[インストールと削除]タブをクリックする**

❹ **[SD-JukeboxV2]をクリックし、[追加と削除]をクリックする**
〈ようこそ画面〉が表示されます。

❺ **[削除] をクリックし、[次へ] をクリックする**



❻ **[OK] をクリックする**
SD-JukeboxV2とUSBリーダーライタードライバが削除され、〈確認画面〉が表示されます。



❼ **[完了] をクリックする**



著作権保護に関する制限

● このソフトウェアをご使用いただく上では、SDMI（Secure Digital Music Initiative）の取り決めにより、著作権保護のための制限があります。
・SDメモリーカードに関する制限。（☞ 2ページ）
・コピー制限情報が埋め込まれている場合、またはDVDオーディオ機器を使用して録音した音楽データの場合は、取り扱えないことがあります。
・著作権者やサービス事業者が、音楽データの利用方法に関する条件を音楽データに付加している場合、この条件に従って操作する必要があります。
● あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
● SD-JukeboxV2のアップグレードについて
SD-JukeboxV2は、SDMIに準拠して作られています。この取り決めが今後、変更されたり新しい取り決めになった場合は、SD-JukeboxV2の一部の機能が使えなくなる場合があります。この場合、SD-JukeboxV2をアップグレードさせていただく予定です。アップグレードは有償となる場合がありますが、ご了承ください。

Windowsのエクスプローラに関する制限

● SDメモリーカードはパソコンに接続すると、Windowsのエクスプローラで外部ドライブ（Dドライブなど）として表示されます。
エクスプローラを使って、SDメモリーカードの音楽データやフォルダーの移動、名前変更、削除、圧縮などをしないでください。音楽データが再生できなくなります。必ず、SD-JukeboxV2で編集してください。
● パソコン内の音楽データやフォルダーも同様に削除、移動、名前の変更などはしないでください。

SD-JukeboxV2ソフト・
USBリーダーライタードライバソフト使用許諾書

本ソフトウェアについては、「ソフトウェア使用許諾書」の内容を承諾していただくことがご使用の条件になっています。

第1条　権利
お客様は、本ソフトウェア（CD-ROM、取扱説明書などに記録または記載された情報のことをいいます）の使用権を得ることはできますが、著作権もしくは知的財産権がお客様に移転するものではありません。

第2条　第三者の使用
お客様は、有償あるいは無償を問わず、本ソフトウェアおよびそのコピーしたものを第三者に譲渡あるいは使用させることはできません。

第3条　コピーの制限
本ソフトウェアのコピーは、保管（バックアップ）の目的のためだけに限定されます。

第4条　使用コンピューター
本ソフトウェアは、コンピューター1台に対しての使用とし、複数台のコンピューターで使用することはできません。

第5条　解析、変更または改造
本ソフトウェアの解析、変更または改造を行わないでください。お客様の解析、変更または改造により、何らかの欠陥が生じたとしても、弊社では一切の保証をいたしません。また解析、変更または改造の結果、万一お客様に損害が生じたとしても弊社および販売店、販売代理店等は責任を負いません。

第6条　アフターサービス
お客様が使用中、本ソフトウェアに不具合が発生した場合、弊社窓口まで電話または文書でお問い合わせください。お問い合わせの本ソフトウェアの不具合に関して、弊社が知り得た内容の誤り（バグ）や使用方法の改良など必要な情報をお知らせいたします。尚、本ソフトウェア仕様は予告無く変更することがあります。

第7条　免責
本ソフトウェアに関する弊社の責任は、上記第6条のみとさせていただきます。本ソフトウェアのご使用にあたり生じたお客様の損害および第三者からのお客様に対する請求については、弊社および販売店、販売代理店等はその責任を負いません。

第8条　輸出管理
お客様は、本ソフトウェアを日本国外に持ち出される場合、日本国および米国の輸出管理に関連する法規を遵守してください。

第9条　その他
上記第6条のアフターサービスには、ユーザー登録が必要です。

本ソフトウェアに関するお問い合わせ先

本ソフトウェアのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

ナショナル／パナソニック　**お客様ご相談センター**

使いかた・お買い物のご相談は

フリーダイヤル（料金無料）　0120-878-365（パナは　365日）

365日／受付9時～20時

Help desk for foreign residents in Japan
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)
Tokyo (03) 3256 - 5444　　**Osaka** (06) 6645 - 8787

● ホームページもご覧ください。
http://www.panasonic.co.jp/avc/audio

● お問い合わせいただく前に下記の内容をご確認ください。

お使いのパソコンの機種名	メーカー名： 機　種　名：
メモリー容量	MB
ハードディスクの空き容量	MB
インストールしているOS	□Windows 98　□Windows ME □Windows（　　　） □その他（　　　）
SD-Jukeboxのバージョン※	SD-Jukebox V_______
パソコンに接続している周辺機器やボード	
起動できない、音が出ないなどの症状とその頻度	

※ SD-JukeboxV2のバージョンについて

バージョンの確認は、SD-JukeboxV2を起動後、タスクトレイのSD-JukeboxV2アイコンを右ボタンでクリックし、[SD-Jukeboxについて]を選んでください。

13:41

SD-JukeboxV2アイコン

さくいんと用語の説明

A～Z

あ

か

さ

た

は

ま

ら

対応するフォーマット

対応するフォーマット（ステレオのみ）

- 音楽CD：CD-DA、CD-EXTRA
- MP3　：MPEG-1 layer3、MPEG2 layer3 low sampling frequency
  可変ビットレートは不可
- WAV　：PCM 44.1 kHz 16ビット

変換対応表

出力形式（ステレオ） / 入力形式（ステレオのみ）		AAC（セキュアデジタル） 64 kbps					セキュアMP3
		64 kbps	96 kbps		128kbps		
		32 kHz	44.1 kHz	48 kHz	44.1 kHz	48 kHz	
音楽CD	CD-DA	○	○	×	○	×	×
	CD-EXTRA	○	○	×	○	×	×
MP3	16/22.05/24 kHz・32 kbps～192 kbps	×	×	×	×	×	○
	32 kHz・32 kbps～192 kbps	○	○	×	○	×	○
	44.1 kHz・32 kbps～192 kbps	○	○	×	○	×	○
	48 kHz・32 kbps～192 kbps	○	×	○	×	○	○
WAV	44.1 kHz	○	○	×	○	×	×

MP3→セキュアMP3変換ではサンプリング周波数、ビットレートの変換は行いません。